

2012 秋 いきいきウォーキング

小雨決行
参加無料

分かる!と変わる!ウォーキングで楽しいコツ!を学んでみよう!

期日 10月27日(土)
午前9時30分～午前11時30分 ※雨天の場合は当日午前8時30分に有線放送でお知らせします。

場所 八ヶ岳自然文化園(雨天:社会体育館)

日程 受付 午前9時30分～午前9時45分(八ヶ岳自然文化園 正面玄関前)

開会 午前9時45分～ ウォーキング教室 午前9時50分～午前11時30分

持ち物 動きやすい服装、運動靴(雨天時:室内用運動靴)、飲み物、帽子、筆記用具、タオル



講師 原 義美さん

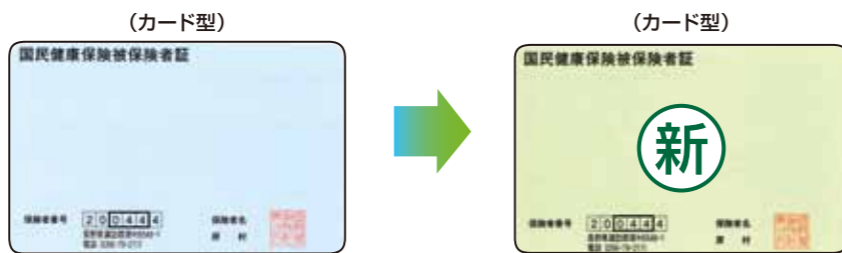
1991年ワールドカップ競歩日本代表選手。
数々の競技大会に出場し、30km競歩日本記録を保持。
現在は自らのトレーニング方法や経験を生かしたウォーキング指導を中心に、講演・教室・イベントなど健康づくりコーディネーターとして幅広く活躍中。

参加を希望する方は、保健福祉課健康づくり係へ**10月17日(水)まで**にお申し込みください。
お申込みの際に、氏名・住所・年齢・参加コース(3.5km・5km)をお伝えください。

問・申込み先 保健福祉課健康づくり係 電話79-7092 FAX79-7093
主催 原村・原村地域包括医療推進協議会・長野県国保地域医療推進協議会諏訪支部

平成24年10月1日から 国保からのお知らせ 新しい被保険者証で受診してください。

被保険者証が**空色**から**うぐいす色**に変わります。



※退職者医療制度の方は、**桃色**から**オレンジ色**に変わります。

会社に勤めている人がいませんか？

○会社等に勤めはじめたら、届出が必要です。会社に勤めていて、国保の手続きをしないしていると、二重に保険税(料)を払っていることになります。

国保をやめるとき

- 会社等の健康保険などに加入したとき
- 他の市町村に転出したとき
- 死亡したとき
- 生活保護を受け始めたとき

国保に加入するとき

- 会社等の健康保険などをやめるとき
- 他の市町村から転入したとき(会社等の保険に加入していないとき)
- 子どもが生まれたとき
- 生活保護を受けなくなったとき

保険証と資格が変わった日の分かる書類を持って届出を!

問 保健福祉課 医療給付係 ☎ 79-7926 (直通)

広報はら創刊400号!

昭和45年6月に「広報はら」第1号が発行されてから42年。今月号で創刊400号を迎えました。第1号の紙面には、役場庁舎の新築工事着工や、昭和45年度の村の予算などが掲載されています。また、昭和62年9月に発行された、第100号には、八ヶ岳自然文化園の工事着工や村の災害特集などが掲載されています。平成8年1月発行の第200号では、サラダチャンネルの村議会一般質問放送開始などが報告されています。平成16年5月発行の第300号には、この年に行われた御柱祭の様子が特集されています。

今後も、村の出来事や皆さんに役立つ情報の掲載を心がけ、親しみやすい「広報はら」を目指して編集しますので、ご愛読よろしくお願いたします。



住宅の耐震診断をしてみませんか？

近い将来に発生が予想されている東海地震に備え、昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅の耐震診断を推進しています。専門家による耐震診断(無料)を受け、地震に対する備えをしておきましょう。

- 対象住宅(次のすべての要件を満たす住宅が対象です)
 - ・昭和56年5月31日以前に着工した住宅
 - ・木造在来工法の住宅(ツーバイフォー、プレハブ構造は対象になりません)
 - ・個人所有の住宅(長屋、共同住宅及び賃貸住宅は対象になりません)



- 診断費用 無料(全額補助のため、個人負担なしで受診できます)

- 診断時期 平成25年度中

●お申込み方法

平成24年11月30日(金)までに、申込用紙に必要事項をご記入のうえ、建設水道課環境係にご提出ください。
※申込用紙は、役場2階 建設水道課環境係窓口にあります。また、ホームページからダウンロードもできます。
ホームページアドレス <http://www.vill.hara.nagano.jp/>

●耐震診断から耐震改修までの流れ

- ①専門家による簡易診断(無料)
↓簡易診断の結果、精密診断が必要と判定された場合(希望者)
- ②専門家による精密診断(無料)
↓精密診断の結果、耐震改修が必要と判定された場合(希望者)
- ③耐震改修
補助対象工事費の1/2を補助します。(補助額上限60万円)
※簡易診断を受けずに、精密診断から受けることもできます。

問 建設水道課環境係 電話79-7933(直通)

もくじ

■ 広報はら創刊400号	2
■ 秋のウォーキング	
国保からのお知らせ	3
■ もっと図書館が好きになる	4-6
■ 暮らしの情報	7-9
■ 行政情報	10-11
■ 保健・福祉の掲示板	12
■ 暮らしのガイド	13
■ はらむらとびっくす	14-15
■ はじめましてもうすぐ2才です	16



●表紙写真/「復活!ミスサラダコンテスト」

8月18日に開催された「第19回原村よしよまつり」では、平成7年以来17年振りに『ミスサラダコンテスト』が行われました。

コンテストには、7名が参加し、原村の魅力のPRや、セロリやトマト、もろこしなど村の野菜を使ったサラダ作りなどを行いました。

今回、ミスサラダに選ばれたのは、牛山愛菜さん(写真右)、小松沙代美さん(写真中央)、伊藤絵梨さん(写真左)の3名です。

■人の動き

- ・人口 7,963人 (-9)
- ・男 3,921人 (-4)
- ・女 4,042人 (-5)
- ・世帯数 3,057世帯 (+4)
- ・転入 17
- ・転出 25
- ・出生 2
- ・死亡 3

平成24年8月末現在。
()内は前月比。



もっと図書館が好きになる

図書館は、「本を借りるだけ」のところではありません。

本やCD・DVD・ビデオなどの貸し出しのほか、学習・調査のお手伝いをするレファレンスサービスや、様々な講座・イベントも行っていきます。図書館は、皆さんの暮らしが豊かになるよう、「知りたい。学びたい。楽しみたい。」を支えることを目的としています。

また、図書館は生涯学習の拠点として位置づけられています。生涯学習では、自らの問題を自ら解決することを自身の喜びとし、その成果が明日の社会を作ります。さあ、皆さんも図書館へでかけましょう！

原村図書館は、平成8年8月3日にオープンし、今年で16年が経過しました。

その間に図書、AV等の図書館資料は、8万9,714点になりました。また、平成23年度末までの来館者数は、159万9,263人で、1年あたり約10万人が訪れました。貸し出し冊数では、平成23年度は、一人あたり14.24点で、県下第3位となっています。

現在、1回あたりの貸し出し点数の上限は、図書が10点、AV資料が3点で、諏訪6市町村7つの図書館の図書を借りることもできます。平成23年度中、原村図書館では、5,451冊を他館に貸し出し、2,907冊を借り受けています。

8月1日からAV資料のカウンター予約を始めました。いつも貸出中で借ることができなかったDVDなども、予約すれば、順番に借りられるようになりました。

なお、AV資料の他館との貸し借りは行っていませんのでご了承ください。



図書館ボランティア

図書館の飾り付けや読み聞かせ、紙芝居などの活動をしているボランティアグループを紹介します。

読書ボランティア「のこのこ」

小学生の皆さんによるグループです。図書館の飾りつけやおたのしみ会などの司会読み聞かせをしています。



私たちが考えた図書館クイズに、挑戦してみよう。

おはなしやまんば

発足から20年を迎えた「読み聞かせ」グループです。素話（語り）を中心に、パネルシアターや絵本の読み聞かせ、ペープサートなど、工夫された読み聞かせで子どもたちを楽しませています。

カントリーマーム

小学校で活動する読み聞かせグループです。名前の由来は、発足した日のお菓子からとったのか？最近では、中学校や図書館でも活動しています。子どもたちとの、楽しい読み聞かせの時間を過ごしています。

パネルシアター「おもちゃ箱」

18年前に、公民館のパネルシアター教室から発足しました。子どもたちを楽しませる工夫がいっぱいです。

リトル劇場「星の子」

14年前に「劇団シューティングスター」から生まれた小さな星たちの劇団です。今、失われつつあるもの、忘れられているもの、それでもやっぱり大切なものを「星の子」流で伝えていきます。9月29日（土）には、図書館2階で「父と暮らせば」を上演します。

みちくさ

保育所の保育士が多く参加している紙芝居グループです。福祉施設でも活動しています。



*各図書館ボランティアグループでは、新しい仲間を随時募集しています。興味のある方は、図書館までご連絡ください。

*10月2日～5日まで、蔵書点検を行います。すべての本をチェックして無くなったものがないかを調べたり、本来ある場所から移動した本を元に戻したりする作業です。

この蔵書点検を行うボランティアを募集しています。図書館の作業を体験してみたい方は、ご連絡ください。

楽しい催し物

図書館まつり

図書館まつりは、皆さんに図書館の素晴らしさを体験していただくことを目的に、毎年開催しています。

今年も、諏訪の人形劇団「赤とんぼ」が「いたずら小天狗」・「だるまぐちゃん」とんぐちゃんの人形劇を上演しました。また、太宰治の娘である太田治子さんの講演「夢さめみれば」を行いました。そのほか、ボランティアグループによる読み聞かせや消防職員による消防自動車のペーパークラフト制作、ブックコート体験、古本の無料頒布を行いました。



講演をする太田治子さん



人形劇団「赤とんぼ」の「いたずら小天狗」

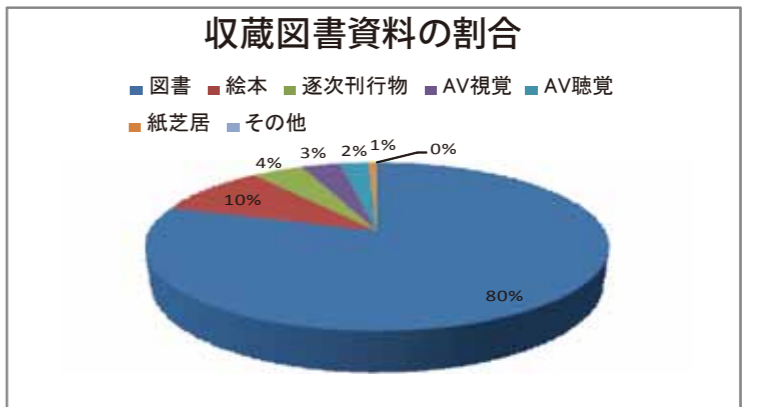
ボランティアグループおはなし会

年10回程度、開催しています。それぞれのグループの特色を生かしたお話会です。楽しいこと請け合いです！

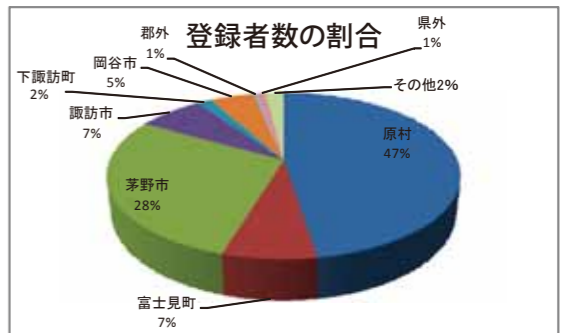
図書館講座

年2回開催。今年の夏休み子ども講座では、野鳥観察会と野鳥のキーホール

種類	冊数
図書	71558
絵本	8638
逐次刊行物	3843
AV視覚	2889
AV聴覚	2168
紙芝居	592
その他	26
総合計	89714



地区	登録数	地区	登録数	地区	登録数
大久保	112	判之木	110	富士見	852
柳沢	302	上里	213	茅野	3342
八ツ手	345	農場	213	諏訪	839
払沢	983	やつがね	305	下諏訪	183
柏木	393	ペンション	232	岡谷	261
菖蒲沢	188	原山	797	郡外	57
室内	369	村内	5568	県外	101
中新田	844			その他	234
南原	162			村外	5869



図書館おたのしみ会

毎月第1水曜日、午後4時から図書館職員と読書ボランティア「のこのこ」による、おたのしみ会を開催しています。絵本の読み聞かせ、折り紙制作など、毎回好評です。

保育所の読み聞かせ

毎月1回、保育所の園児をクラスごとに図書館に招き、おはなし会を行っています。読み聞かせの後、子どもたちは自分の好きな本を2冊借りて帰ります。

ファースト・セカンドブック

ファーストブックでは、1歳の赤ちゃんに初めての絵本をプレゼントします。赤ちゃんを膝に抱っこしながら絵本を通して親子の触れ合いの時間を過ごしましょう。

また、3歳を迎える子どもを対象にセカンドブックをプレゼントします。読書活動は、子どもたちが言葉を学び、感性を磨くうえで重要な役割を担っています。人生をたくましく生きて行くようお願いを込めて2冊目の本を贈ります。

続いて6ページでは、展示コーナーの紹介と図書館の利用方法についてお知らせします。